

2020年8月に実施した「公共交通（巡回バス）アンケート」の集計結果についてお知らせします

町では人口減少や極端な高齢化が進む状況において、より利便性の高い公共交通のあり方を検討する上での参考としたいためアンケートを実施しました。

アンケートの結果や意見を参考に、より利用しやすい公共交通の検討を進めていきます。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。 企画財政課 企画係 76-4603

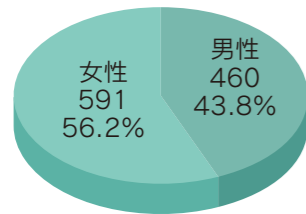
■アンケート対象：2020年7月1日現在65歳以上のみの世帯員 1,173人

■アンケート実施期間：2020年7月30日～8月20日

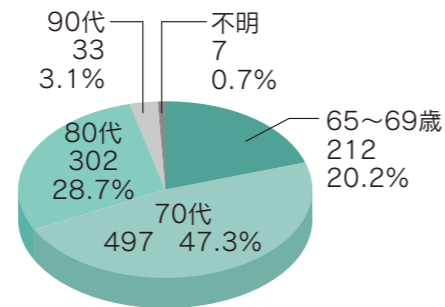
■回収状況：1,051件（回収率89.6%）

<集計対象者の年齢および性別>

性別



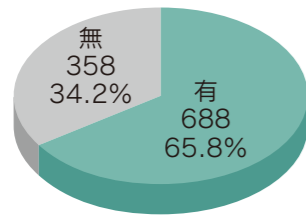
年齢別



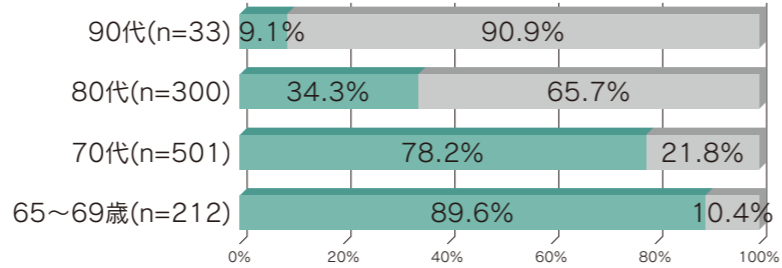
<アンケート結果>

設問1：あなたは車の免許を持っていますか

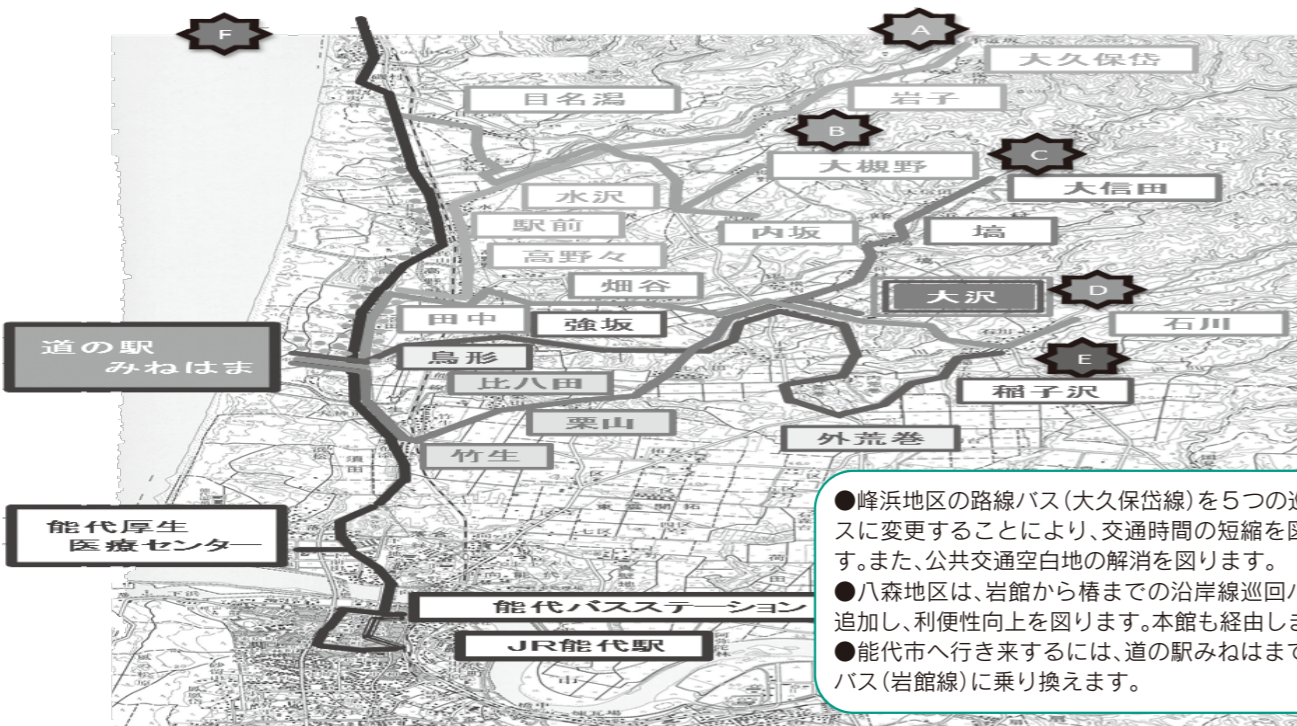
集計数 1,046件



年齢別



●巡回バスイメージ（設問2関連）



- 峰浜地区の路線バス（大久保岱線）を5つの巡回バスに変更することにより、交通時間の短縮を図ります。また、公共交通空白地の解消を図ります。
- 八森地区は、岩館から橋までの沿岸線巡回バスを追加し、利便性向上を図ります。本館も経由します。
- 能代市へ行き来するには、道の駅みねはまで路線バス（岩館線）に乗り換えます。

期待を胸に、新園舎落成

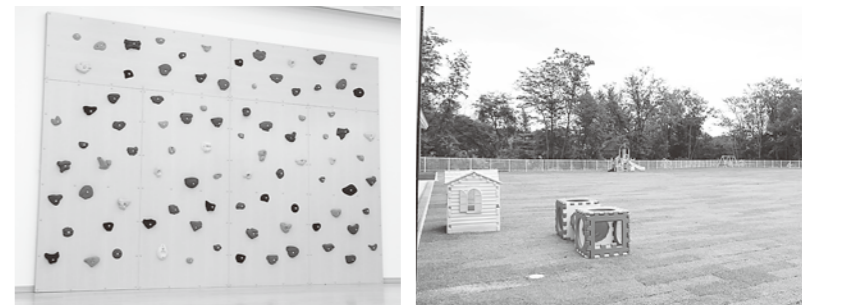


峰浜ポンポコ子ども園



10月3日、峰浜地区の沢目こども園と埴川子ども園が統合し、新たに建設された新園舎『峰浜ポンポコ子ども園』の落成記念式典が同園で開催され、町関係者や、建設関係者、保育園関係者らが出席し、新園舎の落成を祝いました。

式典では、年長園児たちによる力強い「八峰子ども太鼓」のアトラクションが披露された後、新庁舎建設にあたられた方々へ感謝状が贈られました。また、式典にあたり森田町長は、「保育や教育の質の向上に努力を積み重ねながら、子ども・子育て支援の拠点として、地域の皆様から愛される子ども園になるよう推進していく」と式辞を述べました。



新園舎は、木造一部2階建て、敷地面積は8,400平方メートル、延床面積は1,409平方メートル。

遊戯室のステージには、子どもたちが登って楽しむことができるボルダリング用の壁が設置されています。